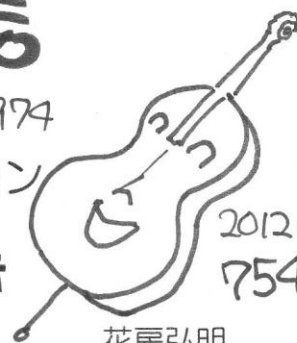


青空通信

グリーンライフ (TEL) 0120-120-974

第4回グリーンライフサロン

音楽サロンのご報告



2012.10.23
754号

花房弘明

「アース・ミュージック・コンサート～音楽は地球をひとつに～」と題して行った第4回グリーンライフ音楽サロンは6月16日の当日、演奏者29名、聴衆125名により加古川総合文化センターで盛況のうちに行われました。まずは、わざわざ聴きにきていただいた多くの会員さんにお礼申し上げます。ありがとうございました。

昨年12月、この通信で「音楽サロン」の演奏者を呼びかけたところ、最多楽器チェロ7台をはじめ、バイオリン、ビオラ、マンドリン、ギター、二胡、三線などの弦楽器から、ピアノ、クラリネット、アコーディオン、ソプラノリコーダー、木管、トライアングル、カスタネットまで、多くの楽器と奏者が揃いました。2月4日の全体顔合せ/音合せ以降、これらの楽器の間でいろんなアンサンブルが生まれ、また全体演奏も「ふるさと」と「ペルシャの市場にて」と決まりました。毎月1回、加古川総合文化センターに集まり、全体演奏と各アンサンブルのリハーサルを重ねてきました。それでも間に合いそうにないグループは、個別にカラオケスタジオや個人宅で練習に励みました。この間、音楽監督の大役を引き受けていただいた河合宏之・香織ご夫妻にはただならぬお世話になりました。全体演奏曲の選曲、各アンサンブルへの楽譜や演奏方法についての補助とアドバイス、はたまた本番当日の演奏舞台手順（ステージマネージメント）までのすべて。もし河合夫妻がいなかったら、このようなコンサートは私たちにとっては取りつくシマもありません。感謝！コンサート当日は、125名のお客様が詰めかけてくださり、会場はほぼ満席。こうなると演奏する方も、緊張もしますが、うれしくて気合も入ります。バイオリン・チェロ・ピアノトリオによる「花のワルツ（チャイコフスキー）」から演奏が始まり、途中休憩もはさんで、笑いあり、涙(?)ありのうちに、16曲が演奏されました。ゆったりと楽しみ、味わいながら演奏する人、私のようにガチガチ状態で演奏する人、さまざまです。曲の合間に私が司会者として、演奏者一人一人にコンサート、演奏曲、または自らの楽器への「想い」を語っていただきました。全体演奏曲「ペルシャの市場にて」においては聴衆から予期せぬ大拍手。シロウトの私が言うのもなんですが、この演奏は今までのどのリハーサルよりも良かったと思っています。100人余りの聴衆の「気」が、演奏レベルを高めたにちがいありません。アンコール拍手が鳴りやまず〈大げさ〜〉、結局この曲をアンコール曲として再演

奏しました。

終演後は、「聴衆の皆さんも、興味ある楽器にじっさい触れて自分で演奏してみてください」と案内し、楽器を開放し、試しに演奏していただきました。「意外に音が出るねえ」、「やっぱり難しいわ」、「(小さな女の子が) おばあちゃん、私にもバイオリン買って…」などなど、いろいろな声が聞こえてきます。私のようなヤカラが4年ほどでチェロを弾いてるぐらいです。あなたにもできます。興味ある楽器があれば、ぜひチャレンジしてみてください。

会場を撤収した後は、別室にて演奏者同士による懇親会を持ちました。コネヤマさんのベールと飲み物をいただきながら、コンサートが終わった「安ど感」と、リハーサルを重ねて培われた「親ぼく感」とでこれまた大いに盛り上がりました。ここでも一人一人に「終わった感想」を述べてもらいましたが、それぞれの発言からは、音楽への熱い想いがヒシヒシ伝わってきました。その中には「私も演奏に際して緊張するのは同じです。コンサートが始まる前には何回もトイレに行きました」(バイオリンの先生であるKさん)、「久しぶりに演奏会に向けての練習というものを真剣にしました」(ピアノの先生であるHさん)と微笑ましいコメントもありました。皆さんの発言を聞いていて私自身、音楽は人の心に生きる喜びと感動を与えてくれるものだをつくづく再確認しました。また多くの人と共演し旋律をともに分かち合うことにより、人との「つながり」の温かさ、喜びもこれまた格別なものです。帰宅後、女房殿と「仕事である食品とはちょっとオカドちがいの行事だったけど、音楽サロンをやってほんとうによかったなあ」としみじみうなづき合いました。「つながり」と言えば、当日の全演奏をDVD撮影して下さった西田さん、また写真撮影をして下さった下古谷さんにも感謝でいっぱいです。西田さんとは、コンサートの数か月前、今回の出演者であるAさんの音楽会を聞きに行った際、そこでやはりDVD撮影されていてお出会いしました。普通のDVD撮影でなく、プロ仕様の機材を使った本格的なものだったので、オズオズと「私も6月に小さな音楽コンサートをするのですが、撮影をお願いできますか？」と切り出したところ「私でよいのなら」と快諾していただきました。本番当日は、早々に機材を搬入され、全演奏を収録していただいたのみならず、演奏者の記念にとDVD、ブルーレイディスクのコピーを希望者全員に作っていただくなど、至れり尽くせりでした。一方、古くからの会員さんである下古谷さんは全日本写真連盟兵庫県本部・写団「昼行灯」の支部長です。わざわざ姫路から駆けつけてくださり、最前列に陣取って、演奏者の生き生きとした姿を撮り収め、CDに落として早々に送って下さいました。「出会い」の不思議さ、ありがたさに感じ入らざるをえません。また最後になりましたが、当日聴きに来て下さった会員さんより、花束、お菓子類、そしてお祝い金と、過分な品々をいただきました。この場で再度、お礼申し上げます。後日に会員さんよりお便りやコメントをいただきましたので、次に紹介させていただきます。

♪ 「音楽サロン、すばらしかった。そして楽しかった。こんなにもあたたかくてなごやかな、大人も子供も楽しめるコンサートは初めて。楽器をかなでる人も、また聴いてる人もみんな楽しんでましたよね。一生懸命さがあたたかく伝わる、そんなコンサートでした。私もコーラスをしています、歌のもつ力も感じました。ありがとう。出演者の皆様、お疲れ様でした。そしてありがとうございました。二回目、三回目を期待しています」
(Nさん)

♪ 「いつもお世話になります。コンサート良かったです。笑い有り、充分楽しませていただきました。スタッフの皆様、演奏者の方々、ありがとうございました。又を楽しみにしています」
(Iさん)

♪ 「アース・ミュージック・コンサートありがとうございました。すご〜〜〜く楽しませて頂きました。うっとり聴きほれたり、ちょっとハラハラドキドキ汗を一緒にかいてしまったり、一緒に演奏に参加しているような気分でした。「ペルシャの市場にて」は、いろいろな楽器の音が調和して珍しい、でもステキな音楽になっていて感動しました。ほんとうに心が和む暖かなコンサートをありがとうございました。そして甲田さんいろいろとお世話になりました。いつも催しの時なども、たくさんの人の中で甲田さんの穏やかな笑顔に出会うと、ほっと！嬉しくなりました。寂しく思いますが、どうぞお体に気をつけられてゆっくり一息ついて下さいね。また、お目にかかれると思います（ギターを弾いておられたお姿、しっかり目に焼きつけました）どうぞお元気で！お越し下さい。ありがとうございました」
(Kさん)

♪ 「アース・ミュージック・コンサートに行かせていただきほんとうに、ありがとうございました。まだ心に余韻が…。音楽っていいなあ、人が集うっていいなあ、そんないろいろを感じたコンサートでした。お忙しい中を練習に、準備にと、大変だったことと思います。終始笑顔のあふれた、あたたかい空気が流れていましたね。前半、夫も行かせていただき「みんな一生懸命にやってはったなあ」と感想をチャリともらしていました。「浩子（当日行けなかった長女）にも聴かせてやりたかったなあ」などとも申しておりました。グリーンライフさんの一粒の種が育っていきますように。お礼まで」
(Mさん)

♪ 「コンサートとてもよかったです。プロの音楽コンサートも聴きに行きますが、今回のコンサートはそれ以上に楽しく、あたたかいものがいっぱい伝わってきて感動しました。演奏者の方々が楽しそうに、そして一生懸命演奏されていたのがその理由かもしれません」
(Yさん)

♪ 「先日は、コンサートたいへんありがとうございました。暖かく、いかにもグリーンライフらしい、立派なコンサートでした。企画をはじめ、実践にはたいへんな労力を要したと推察いたします。下手な写真ですが、私の感性におもむくままに撮った写真です。演奏者には、かなり迷惑になったと存じますが、皆様のよき記念にな

れば幸いです。できれば、大きな用紙に貼りワイワイ・ガヤガヤがいいと思います」

(下古谷さん)

♪「クラシックファンです。音楽会とても楽しく、最後のアンコール曲「ペルシャの市場にて」の旋律が、その後一週間ずっと耳の奥で響いていました。ぜひ次を期待しています」

(Yさん)

♪「この度は良いものを見せていただきました。いや、聴かせていただきました。ほんとうにお疲れ様でした。一緒に行った友人の一人は感動のあまり、アメージンググレースをUチューブから引っ張り出してきておりました。とにかく、一緒に行った三人とも感動が長く続いており、それを肴にお酒を結構飲んでしまいました。コンサートはまた続けてくださいね。ちょっとだけピアノをかじっている私からですが、坂元さんとあの先生のご夫婦と、ヴァイオリンの先生がいらっしゃれば、そこらへんのオーケストラに絶対負けないものが作り出せます。人間の知恵というのはすごいなあ、と感心しました。ホント、すばらしいコンチェルトでしたよ。ほんとうにありがとうございました」

(Nさん)

♪「16日の音楽サロンが無事終わり、ホッとしています。私自身は、体調をくずし、声が出ず、不細工な本番でしたが、みなさん、ほんとうにステキでした。心のこもった音色はすうーとハートに伝わり、全身を心地よいものにしてくれました。ありがとうございました。近所や市内からたくさんの友人たちが聴きにきてくれました。遠くは奈良の大和小泉市、宇陀市から、猪名川町、西脇市、加東市からもはるばる駆けつけてくれました。遠くの友人に案内しようかどうか迷いましたが、できあがったプログラムを見て「これはきっと聴きごたえのあるいいコンサートになる！」という予感がありました。バラエティに富んだ楽器と奏でる人達のレベルの高さ、そして何より指導・進行してくださる河合御夫婦の人柄、バックアップされるグリーンライフの人達の顔が浮かびましたから。私の予感はみごとに当たりました。どの友人も、あったかいな、ほこっとできた、新鮮な音楽、パワーをもらった、上手なだけでなく暖かい心に癒された、東洋と西洋の楽器のすばらしいハーモニー、一生けん命さが伝わってきた・・・と絶賛してくれました。私は翌日、全く声も出なくなりダウンしてしまいましたが、心はほのぼの満ちたりて、幸せ気分でした。「童神」を縁あって一緒に演奏した田口さんご家族と、新しい出会いがあったこととても嬉しいことでした。練習を通していろいろな話をして、得難い友人となりました。これからもつながって生きて行けたらなあと思います。夫婦での初コラボでもありました。うまく合うかなとか、照れくさいとかよりも、お互い自分の領分をまっとうすることに必死でした。二人で、やったあ！と思うのはまだまだ先のようにです。最後になりましたが、このような機会を作ってくくださったグリーンライフのみなさま、お力添えをいただいた河合さんご夫妻に感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました」

(奏者のお一人、Hさん)



好評を博したグリーンライフ・オーケストラによる「ペルシャの市場にて」



すべてを準備・調整していただいた
音楽監督 河合宏之・香織ご夫妻



縁の下の力持ち、グリーンライフ
若手三人衆



各アンサンブルの熱演





♪ グリーンライフ 音楽サロン ♪

アース・ミュージック・コンサート

The Earth Music Concert

～ 音楽は地球をひとつに ～



2012年6月16日（土）

12：30開場 13：00開演

於 ◎ 加古川総合文化センター
大会議室（2F）



ふるさと

1. うさぎ追いしかの山 こぶな釣りしかの川
夢は今もめぐりて 忘れがたきふるさと
2. いかにいます父母 つつがなしや友がき
雨に風につけても 思い出ずるふるさと
3. こころざしを果たして いつの日にか 帰らん
山はあおきふるさと 水は清きふるさと



♪ 第1部 ♪

- 1 花のワルツ / チャイコフスキー…………… (パイリソ) 神田恭子 (チェロ) 河合宏之 (ピアノ) 河合輝織
- 2 小組曲 / ドビュッシー…………… (ピアノ連弾) 萩原祥子・坂元裕美子
- 3 アヴェ・マリア / バッハ・グノー…………… (パイリソ) 入梅秀雄 (チェロ) 花房弘明 (ピアノ) 播野文治
- 4 アメージンググレイス / イギリス民謡…………… (二胡) 土居弘美・安藤光代・前元佳代子・安岐朋恵・高田明生
いつも何度でも / 木村弓 (ピアノ) 秋田るり子 (チェロ) 部谷正明
- 5 Habanera / 葉加瀬太郎…………… (バイオリン) 粉河優子 (クラリネット) 秋田るり子
(ピアノ) 坂元裕美子 (スネア) 友定星馨
(カスタネット) 友定姿子
- 6 ドナウ河のさざなみ / イヴァノヴィチ…………… (チェロ) 花房良子・上野洋子・小原輝子
エーデルワイス / ロジャース
- 7 童神 (わらびがみ) / 沖縄民謡…………… (三線) 部谷綾子 (ボーカル) 田口素子 (ピアノ) 田口友哉
(ギター) 甲田文夫 (チェロ) 部谷正明

♡ ————— ♡
休 憩

♪ 第2部 ♪

- 8 この木なんの木 / 小林亜星…………… (マンドリン) 吉田桂子 (チェロ) 上野洋子・小原輝子
(リコーダー) 友定姿子・秋田るり子・坂元裕美子
- 9 永遠 (とわ) にともに / 小淵健太郎…………… (バイオリン) 本田伸代・粉河優子 (ピアノ) 秋田るり子
風笛 / 大島ミチル
- 10 ドンジョバエの地ナデ / モツル…………… (マンドリン) 吉田桂子 (チェロ) 上野洋子・小原輝子
(バイオリン) 本田伸代・粉河優子
- 11 たまごの合唱 …………… 全員
- 12 カノン / パッヘルベル…………… (チェロ) 花房弘明・花房良子・部谷正明・上野洋子
小原輝子・河合宏之・河合輝織
- 13 鳥の歌 / カザルス…………… (チェロ) 花房弘明 (ピアノ) 播野文治
- 14 ペルシャの市場にて / ケテルビー…………… (合奏) グリーンライフ・オーケストラ
ふるさと / 唱歌 (指揮) 河合宏之

Thank you

